

Seven teen 105号

平成26年12月定例会議報告



花水木のキャラクター
「ミズキちゃん」

手話通訳を交えて一般質問

クイズ

●の中に文字を入れると
できる小松島市の特産品
は何でしょうか

- ①チ●メ●
- ②菌床●イ●ケ

応募資格
(市内在住の市民の方、
年齢制限はありません)

※答えを書いてはがきに
住所・氏名・年齢を記入
抽選で5名様に図書
カード1000円分プレゼント!

〔当選者の発表は賞品の
発送をもってかえさせ
ていただきます。〕

〒773-8501
小松島市横須町1番1号
小松島市議会事務局 宛
(締切日2月28日消印有効)

前回の答え ②耐震工事

12月定例会議で議員から障がい福祉施策の現状についての手話を交えての一般質問があり、また、手話を普及させるため「手話言語法」(仮称)制定を求める請願についても、手話で説明しました。

傍聴席には、聴覚障がいのある方が訪れており、議員の質問と行政側の答弁を手話通訳で伝えました。

目 次	
請願・陳情の審議結果	13
議員賛否表、議会視察	14
委員会視察報告	15
3月定例会議日程	16
常任委員会報告	2
議会報告会(後期)を開催	4
一般質問	6

常任委員会報告

総務常任委員会

大木 進 委員長

職員・特別職の給与条例を改正

◎議案第81号 小松島市 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について

◎議案第82号 小松島市長及び副市長の給与条例の一部を改正する条例について

◎議案第83号 小松島市 教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例について

◎議案第84号 小松島市 職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

◎議案第85号 小松島市 一般職の任期付職員の使用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する

◎本委員会には請願1件が付託され、審査の結果は次のとおり。

◎請願第7号

「集团的自衛権行使容認」の閣議決定の撤回を求める」件については、挙手採決の結果、挙手少数で不採択すべきものと決した。

市総合グラウンド整備についての意見書案を検討

「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」による補助金の交付申請が白紙となる見込みであるため、今後はあらゆる手法を勘案し、より有効な補助金・交付金を模索し、早期に用地買収に取りかかるべきである。

また、地権者に対しても事業がはかばかしている経過等の説明を十分に行う必要がある。

今後、総合グラウンドをどのようにするかについての意見書案を全員協議会に諮り検討し意見書を出した。

本委員会には、議案2件と請願3件、陳情4件が付託された。審査の結果、議案2件が原案のとおり可決された。また、請願3件のうち1件が採択、2件が不採択となる。また陳情4件のうち2件が採択、2件が不採択となる。

◆所管事項での質問

問 市バスの利用券の使い方は。

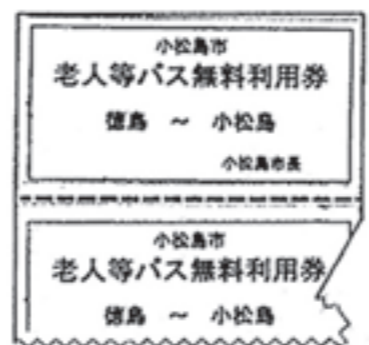
答 お渡しする利用券をお持ちになって、バスの降車時に優待証の提示と利用券を料金箱に1枚入れてもらう。

問 1人何枚の利用券がもらえるのか。

答 利用券に制限はない。

◎議案第90号小松島市社会福祉憲章条例の一部を改正する条例について

市バスの徳島バスへの移譲に伴い優待券を優待証に変更し、利用券を導入する等、文言の一部を変更する



バス利用券イメージ図

文教厚生常任委員会

廣田 和三 委員長

4月からのバス利用が高齢者無料優待券とは別に利用券が必要

出産費用が増額傾向にあること及び産科医療保障制度掛金が減額されるのに伴い、条例において定める出産一時金の金額を増額するもの。また、条例施行規則において定める産科医療保障制度掛金に係る加算分については減額するもの。

◎議案第91号 小松島市 国民健康保険条例の一部を改正する条例について

◆所管事項での質問

問 市独自の産祝い金制度はどうか。子どもをふやす手だてを考えると、財政が厳しい中、難しい。26年度から第3子以上の保育料を無料化としている。

産業建設常任委員会

米崎 賢治 委員長

風致地区内の規制の権限が移譲

本委員会には議案4件が付託され、審査の結果いずれも原案のとおり可決した。

◎議案第92号 小松島市 風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例について

平成27年4月1日以降、面積10ヘクタール以上の風致地区内における建築等の規制の権限が、県から市に移譲されることから、所要の改正を行うものである。

◎議案第94号 市道の路線の認定について

立江76号線ほか1線を新たに認定する。

◎議案第95号 市道の路線の変更について

立江榑測線ほか6線について、県営ほ場整備事業に伴う換地処分による起終点の変更を行う。

◎議案第96号 市道の路線の廃止について

榑測2号線ほか1線について、県営ほ場整備事業に伴う換地処分により廃止する。

立江榑測線ほか6線について、県営ほ場整備事業に伴う換地処分による起終点の変更を行う。

◎議案第96号 市道の路線の廃止について

榑測2号線ほか1線について、県営ほ場整備事業に伴う換地処分により廃止する。

◆所管事項の質問

問 川南排水地区にある川南2号雨水幹線は、水が流れないような状態であるが、工事をする気はないのか。

答 排水路整備においては、一昨年度から社会资本整備の道路事業を基幹事業とする道路事業の

効果促進事業として排水路整備に努める。今後も道路整備を基幹事業とした効果促進事業により幹線水路に接続する枝線水路の整備を行う。幹線水路については、下水道事業により計画されており、下水道事業には下水道法、また都市計画法による事業認可の取得が必要となるので、川南地区においては事業認可区域に該当していないので、社会资本整備総合交付金事業の活用をし、排水路の整備に当面は努めていく。

問 旗山住宅の西側に適地があるが、公営住宅を建設しないのか。

答 旗山団地については敷地もあるが、建設となると長寿命化計画の中でも一番最初に建てかえるの時期が来ると考えている。長寿命化計画の中期、後期にかけて具体的に建てられるか検討する。

予算決算常任委員会

佐野 善作 委員長

一般会計12月補正予算を審議の上可決 8億8879万5千円 累計157億6259万8千円

◎議案第75号 一般会計補正予算・主な事業

○小松島南中学校飲料用耐震性緊急貯水槽設置工事 6700万円

○木造住宅耐震事業 (住まいの安全・安心なリフォーム支援事業補助金) 700万円

○学校情報通信技術環境整備事業 (小学校にタブレット端末を導入) 1700万円

○市立体育館駐車場購入費 3775万2千円

○市営プール改修設計費 450万円

○私立保育所保育士等処遇改善補助金 118万円

◎生活再建特別支援補助 (台風による被災者支援) 450万円

○経営体 育成支援事業 (台風による被災農家施設復旧経費補助) 171万4千円

○防災資機材等の購入 (公債費) 550万円

○臨時財政対策債の借換え) 3億4682万7千円

○「緑の基本計画」策定調査費 500万円

○教師用教科書購入費等 (小学校教科書の改訂に対応) 1550万円

○新開小学校運動場整備工事等 1250万円

◎議案第76号～第80号 各特別会計補正予算を審議の上可決

○競輪事業特別会計補正予算 (システム改修費・基金積立費等) 7921万5千円

○後期高齢者医療特別会計補正予算 (広域連合負担金等) 591万5千円

○国民健康保険特別会計補正予算 (療養給付費等の保険給付費等) 9304万4千円

○介護保険特別会計 (国庫・県費等に係る精算償還金等) 3804万1千円

○公共下水道事業特別会計補正予算 (経常経費の確定) △8万7千円

【文教関係】

◎小松島市も加入した広域の焼却処分場建設が報道されたが、その経緯について教えてほしい。

<回答> 平成18年7月、徳島市とその周辺11市町村による徳島東部地域市町村長懇話会が設置され、平成20年10月から広域で取り組むべき連携事項やごみ処理施設のあり方、広域化に係る問題点の整理と検討等について計17回の部会を開催した。平成24年7月に徳島東部地域環境施設整備推進協議会が設置され、基本計画の策定が進められてきた。この度、基本計画の案が完成した。

◎高齢者用肺炎球菌、及び乳幼児の水痘に係る予防接種について、市民にどのように周知しているのか。

<回答> 本年度対象となる方々には個々に通知し、内容については、本年10月の本市広報、及び本市ホームページでお知らせしている。

◎ミリカホールの使用料が高いので、値下げを考えてほしい。

<回答> 県内多数の文化施設でも使用料の引き上げがされる中、ミリカホール使用料については、据置きとした。実質的な値下げとなるものと考えている。

【産建関係】

◎芝生川の排水をよくしてほしい。県の施設（芝生川排水機場）を県に陳情して、大きくしてほしい。

<回答> 河道の堆積土砂の状況などの調査や浚渫工事について、働きかけていく。また、芝生川排水機場を大きくすることは、抜本的な施設計画が必要となるため、県とともに芝生川の治水安全性の向上に努めていく。

◎檜瀨町は放棄竹林が増えてきており、竹の有効な利用方法を考えて貰えないか。

<回答> 竹資源の活用方法についてはたけのこ生産はもとより、竹炭生産、竹堆肥、燃料等への利用など多種ありますが、地域住民の意向や採算性を考慮し、事業化の進展につなげられるように取り組んでいく。



11号台風による芝生川右岸（横須南水門）付近

◎競輪事業は今後どうするのか。

<回答> 平成27年度までの5カ年にわたり、赤字の大きな要因である普通競輪の開催日数削減や競輪振興法人交付金の猶予特例制度が適用される収支改善計画に取り組んでいる最中である。残り2年をきった収支改善計画に全力で取り組むことで、基金の積み増しを着実に実施し、より一層の財務体質の強化を図り、今後の事業継続につなげて参りたい。



開催中の小松島けいりん

皆様からいただいたご要望・ご提言は議会から市長へ提出しております。
その他、詳細については、市議会ホームページをごらんください。

議会報告会（後期）で 多くの意見が出る

小松島市議会基本条例に基づき、市内3ヶ所の会場で開催いたしました。

会場名	日時	参加人数
檜瀨公民館	11月12日（水）	7人
コミュニティセンター 新開会館	11月13日（木）	9人
金磯会館	11月14日（金）	3人



新開会館

市民からの意見・提言等に対する行政からの回答（抜粋）

◎市民の皆様からのご意見 <回答>行政からの回答

【総務関係】

◎バス事業の今後はどういう形になるのか。新中学校の前を通るバスを走らせて貰いたい。

<回答> 市営バスは、平成27年3月末日をもって廃止するが、平成27年度から3年間は民間に路線移譲し運行する。その3年の間に市全体の公共交通のあり方について検討していく。

◎緊急時の防災無線の放送が、家の中でいたら聞こえにくい。

<回答> 現在は、音声の聞こえ方等について検証を進めている。その結果、対策が必要と判断した地区については、効果的な方法を検討していく。防災行政無線は、屋内では聞き取りにくい構造となっており、補完設備として、テレホンサービス「35-4000」を用意している。なお、情報の提供については、防災行政無線以外に、テレビ、ラジオ、インターネット、携帯メール等、様々な媒体による効果的な活用にも努めていく。

◎人口減少をどのようにくいとめていくのか。行政がやっていることはあるのか。

<回答> 本市は、全国的にも数少ない高度救命救急センターの指定を受けている徳島赤十字病院を初め、すぐれた医療施設等があり、住む安心感は大きなメリットになる。こうした利点を生かし、子育てしやすいまちとして、子育て世代の方が小松島市を選んでいただけるよう取り組んでいる。

一例として、本年度（平成26年度）から第3子以降に係る保育所保育料を独自に無料化するなどの子育て支援等を実施している。



徳島赤十字病院

発言者名	件名
杉本 勝	1. 市営グラウンド（防災公園）について
	2. 葬斎場について
	3. 市バスについて
	4. 都市計画について
井村 保裕	1. 防災対策について
	2. 教育委員会について
	3. 子育て支援について
	4. 安全対策について
佐野 善作	1. 就学前幼児教育について
	2. 都市計画について
吉見 勝之	1. 図書館について
	2. 市の収入増について
	3. 筆界未定地について
大木 進	1. 本市の公園・緑化施策について
	2. 廃蛍光管のリサイクルについて
廣田 和三	1. 小松島市の教育について
	2. 市バスの民間移譲について
	3. 防災対策について
片田 真弓	1. 介護保険について
	2. 広域大型ごみ焼却場について
	3. 非正規雇用問題について
	4. 子宮頸がん予防について
米崎 賢治	1. 小松島南中学校建設に伴う駐車場について
	2. 登下校の安全対策について
	3. 市営住宅について
天羽 篤	1. 子ども・子育て新制度について
	2. 市立幼稚園のあり方について
	3. 小・中学校の内容充実について
	4. 葬斎場の建設について
北野 恒男	1. 障がい者福祉施策について
	2. 健康づくり推進事業について
	3. 敬老祝い金について

市営グラウンド（防災公園）の進捗状況は

新生クラブ 杉本 勝 議員

答 平成27年度用地買収は難しい



杉本 市営グラウンド（社会資本整備総合交付金）の進捗状況はどうか。
総務部長 南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法、この交付金採択に向けて、国、県と協議してきたところであるが、当該地区は、かさ上げの措置を受けるには難しいと判明した。

杉本 8月から10月までに鑑定士の選定をされ、地権者の方との契約を進める予定となっていたが。
総務部長 国の交付金事業の採択に向けて、国、県との協議を続けている。新総合グラウンドについては、当該地区として、背後に日ノ峰があり、市街地で北小松島小学校、徳島赤十字病院、みなと高等学園も含め、近隣の津波緊急一時避難場所の建物が多いことを勘案すると難しい。
杉本 この問題について地域や地権者の方に説明されるのか。
総務部長 地域の地権者

新葬斎場の敷地の高さは

杉本 防災面からも適切でない場所に建設する葬斎場の盛り土は、何メートルか。
政策監 田野川堤防の高さ1メートルから1.5メートルほどであり、堤防の高さ程度かさ上げし浸水対策を行い、建物を一部2階建てとして、1階と2階の屋上を4・2メートルの津波より高く、一時避難所として確保する。電気室や発電機室を2階へ設置計画している。



市営バス車庫

市バスの車両、営業所は

杉本 4月1日から民間移譲する。車両、営業所、車庫、倉庫はどうか。
政策監 車両12台保有している。8台は有償譲渡、残る4台は部品取りとして無償譲渡。営業所は、公営事業廃止後の残務処理等に利用、車庫、工場等は協議中である。
杉本 運輸部の乗務員の異動はどうか。
秘書人事課長 配属先の希望調査を行い、個別のヒアリングを経て、円滑な人事異動に努めている。

教育委員会と児童福祉課を統合してはどうか

新風はなみずき 井村 保裕 議員

答 総合教育会議で協議する



井村 本市初の津波避難施設の進捗状況は。
市民安全課長 小松島ニュータウン第二公園に津波緊急一時避難場所を土盛り式で設計中である。平成27年度中の完成を目指す。

井村 第二、第三の計画は。また、民間施設への外階段設置の補助はあるのか。
市民安全課長 津波避難困難地域の解消は、その地域に合わせて協議していく。また、民間施設への補助制度はあるが、条件に該当する建築物はない。

井村 計画的な防災対策が、まちづくり、ひとつづくりになる。どのように進めていくのか。
総務部長 地域防災計画の大幅修正と津波避難計画を行っている。また、災害時の初動マニュアルも計画中であり、ハード



土盛り式の津波緊急一時避難所（浜松市）

2学期制の見直しは

井村 小・中学校の土曜授業を実施しては。また、学期制の見直しはどうか。
学校課長 開かれた学校づくりに努める。また、2学期制を導入して10年となる。定着しているが、今後も検証を続ける。

井村 このたびの立江小学校PTA解散問題について、教育委員会として解決策がPTA解散という結果でよかったのか。
教育長 直接接しや指導する立場ではないが、助言はしてきた。解散となり残念である。

井村 幼稚園の保育料は
合同保育は
市長 来年度市長部局に総合教育会議が制度化されるのでそこで調整・協議を図る。組織の構築も視野に入れる。

認定子ども園を早くつくるべきでは

みらい政策クラブ 佐野 善作 議員

答 子ども・子育て会議からの提言も踏まえて進める



佐野 幼稚園の保育料の値上げ、合同保育案とは。
教育次長 保育料の改定は子ども・子育て支援制度の趣旨にのっとったもので、しかも国の示した基準より大幅に抑えたものである。合同保育については、各園とも少人数化が進んでいる現状のもと、集団教育の実を上げるための規模を確保するものである。



坂野幼稚園

佐野 長時間保育をし、幼児教育をしっかりするため認定こども園を一刻も早くつくるべきだが。
教育次長 将来の学校再編を経て、小学校と隣接する場所で実施するのが

教育次長 公立の幼稚園との調整が必要であるが意欲を持って認定こども園の運営を検討していただけなら、前向きで調整をする。

消防庁舎の移転計画は

佐野 市庁舎の建設をどう考えているのか。
総務部長 中・長期的な視点で移転、新庁舎建設

に向けた検討を進める。

佐野 消防庁舎の移転建築と今後の取り組みは。

消防長 消防力を維持・確保する消防防災拠点となるため、消防庁舎の移転整備は優先的に取り組む。

佐野 都市計画道路の月ノ輪金磯線を最優先で着工すべきだが。

産業建設部長 県の臨港道路とあわせて整備していく必要がある。南海トラフ巨大地震への防災・減災対策も喫緊の課題となっていることを勘案し、事業化を図っていくべき。県港湾担当や関係機関等へ鋭意働きかけを行う。

佐野 線引きを廃止して、公共施設を核とした新たなまちづくりを、どう考えるか。
市長 人口減少や少子・高齢化社会の進行、防災・減災対策など、市民ニーズや地域における課題を市政に反映させるよう市民とまちづくりを進める。

吉見 解消方法は。
産業建設部長 筆界未定地の解消は、所有者間での境界を設定し、決定・測量し法務局へ地図訂正と地籍更正を申請する。その

現在のところ予定はない。

地籍調査後の筆界未定地の解消は

この制度は、土地所有者等が法務局の筆界特定登記官に対して申請し、筆界調査委員という専門家や法務局の職員が調整し、その調査結果や意見を踏まえ筆界特定登記官が筆界を特定する。申請手数料、測量など費用は申請人が負担する。

本市の公園・緑化施策は

公明党 大木 進 議員

答 「緑の基本計画」を策定する予定



大木 公園・緑地の現状は。
都市整備課長 現在都市計画決定されている公園の供用率は約20%で市民1人当たりの都市公園面積は1・8平方メートルで極めて低い値で、目標水準に対し、大きく下

回っている。
大木 一口に公園や緑地といっても、団地内の小さな公園などさまざまな形態のものがあるが、そんな施設等を含めて現状数値とするのではないのか。
都市整備課長 今後公

園・緑地の整備を進めていくためには、一元的な把握を行った上で、計画的な整備に努めていく必要がある。
大木 今後の公園・緑地を活用した取り組み方針は。
産業建設部長 計画策定

図書館への駐車場出入り口の改良は

新生クラブ 吉見 勝之 議員

答 希望に沿うように対応したい



吉見 会派視察で佐賀県武雄市に行った。図書館の休館日を減らす取り組みは目を見張るものがある。本市もできないか。

あった、この場でおわびする。

教育次長 施設規模等、先進地事例と異なる点があり、現時点では休館日は減らせていない。

吉見 開館時間の延長は。市民の強いニーズの有無など把握に努める。
吉見 歩車道境界ブロック



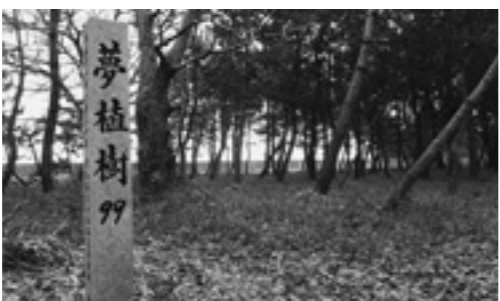
駐車場への出入りに不便な歩車道境界ブロック

吉見 小松島市のホームページだと休館日が2月は13日間、3月はゼロだ。どういうことか。
教育次長 2月は特別整理期間で休日が多くなっている。3月はホームページに載せているが空白で

吉見 行政視察で静岡県焼津市へ行った。箱形の軽自動車の側面に民間企業の広告が記載されていた。公用車の広告募集は。企業が削減されている。本市公用車の走行距離は短いなどで広告掲載ニーズは余りないと考ええる。

公用車への広告募集は

大木 廃蛍光管の回収の健康被害は



横須海岸の緑地再生

後は「緑の基本計画」で定められた方針に基づき、国の補助事業等も活用しながら公園・緑地の確保に取り組む。
環境衛生センター所長 ちょっとした拍子に蛍光管を割った場合、人に対する健康被害はほとんどないようであるが、同じ場所で大量の蛍光管が割れ、空気中の水銀濃度が高くなる等、長時間水銀の蒸気にさらされると

現状と出し方の周知はできているか。
環境衛生センター所長 燃えないごみに出すように定めている。新聞紙で包み指定袋に入れて出していたかどうかを、ホームページ、冊子などで周知している。
大木 割れたときの健康被害は。
大木 割れたときの健康被害は。環境省において健康影響防止の観点から全国の270地点で定期的に大気中の水銀濃度を測定しているが、基準となる指針値は超えていないようである。
大木 今後、他の自治体同様、回収ボックスの設置も含め、廃蛍光管のリサイクルについて、市はどのように取り組んでいくのか。
政策監 割れないように出していただくことへの周知を行い、回収後の廃蛍光管のリサイクルを検討してまいりたい。

4月からの徳島バスへの移譲で 高齢者無料優待券は

新風はなみずき 廣田 和三 議員

答 継続利用できる 小松島市内⇄徳島
駅間の全ての徳島バスが利用できる



廣田 4月から市バスが

徳島バスに移譲されるが、高齢者無料優待券の取り扱いを含めて高齢者無料優待券の利用者に十分な広報をすべきでないか。

政策監

高齢者無料優待券で小松島市内から徳島駅間を運行する全ての徳島バスが利用できる。利用できる便数がふえ利便性が大きく図れる。

2月の市広報誌、バス内への案内掲示、現在の高齢者無料優待券申請者にも案内する。

新たに利用券が必要

廣田 利用者に不便はな

いのか。
政策監 利用者は降車時に高齢者無料優待券の提示と利用券が1枚必要となる。
市役所の窓口で利用券つづりを配布する。利用券がなくなれば窓口で追加配布する。

廣田 高齢者無料優待券の利用者の増加が見込まれるが、利用に伴う民間バス会社に支払う金額の算出基礎は。

政策監 事業費の積算は利用券の使用から乗車人数を正確に把握し、基礎となる数値を踏まえ、現在、事業者と協議中である。

いじめのアンケート調査

廣田 慎重に数字を算出
するようお願いする。

廣田 市内各校で「いじめアンケート調査」について、どのような内容で実施されているのか。

学校課長 各校の実態や子どもの状況等に応じて作成する。年間2回から4回程度定期的の実施している。

廣田 アンケートからどのようなことが見えてくるのか。
学校課長 継続的な指導・支援を要する場合は、関係機関と協力して解消

第6期介護保険計画で保険料の 引き下げは

日本共産党 片田 真弓 議員

答 国の基本的な方針により
標準段階を見直す



片田 2015年度の第

6期介護保険事業計画の策定では、他市町村より高い基準額や第2段階の保険料の見直しはされるのか。

保健福祉部長

国の方針では、第1段階と第2段階が統合される。今後の保険料や段階区分については、審議をしている。

広域大型ごみ 焼却場の説明を

片田 佐那河内村が広域ごみ処理施設の建設候補地になった説明がない。

政策監 7市町村長で構成する協議会、下部組織の幹事会で検討・協議が

され、本年10月27日に協議会において建設候補地として選定された。
片田 大量生産、大量消費、大量廃棄による焼却中心の広域処理による施設の大規模化はごみの減量、再資源化に逆行する。各自治体のごみ量に見合った小型焼却炉で処理する方法を検討すべきでは。

政策監 広域でのごみ処理により、施設の建設や維持管理の経費削減が図られ、より効率的に、ま

非正規雇用の 状況は

片田 非正規雇用者数が
2043万人で、4割に

もなり、年収200万円に届かない貧困層は1120万人を超えている。これに対する市長の見解は。

市長 非常に重要な問題であり、国レベルでの対策が必要であると考え。本市でも雇用状況の改善に努める。

片田 本市の臨時、非常勤職員の年次有給休暇の付与の現状は。

た、環境に配慮した再資源化への促進が図られる。

市営住宅の老朽化対策は

新風はなみずき 米崎 賢治 議員

答 団地内の通路の亀裂や排水路
等々の居住環境の保全に努める



米崎 老朽化対策につい

て、住環境整備への配慮も忘れてはならないと思うが、どう対処するのか。

産業建設部長

移転事業を進めており、改善及び建てかえが位置づけられていることから、この時期や事業手法については

月開校の運びとしたい。



建設工事が進む新中学校

教育政策課長 このほど

基礎のくい打ち工事が始まり、工事の進捗は3日おくれとの報告である。

廣田 28年2月末までの工期内に工事が終わる4月開校に間に合うのか。

教育長 施工業者や施工管理業者と連携して工程管理をしっかりと行い、4

市長 年12日を付与しており、最大で24日まで付与することも可能。

子宮頸がんの 予防対策は

片田 子宮頸がんは、ウイルスが原因で、20代、30代の女性に多く、自覚症状がほとんどなく、定

有料化等の施設利用方法も踏まえて、周辺住民の方に迷惑がかかることのないよう整備する。

登下校の安全対策

米崎 小松島南中学校の
通学路について、安全対策を進めているのか。

教育次長 新中学校区内

の小・中学校で通学路の安全点検を実施し、危険箇所について、特に道路等の整備が必要な18カ所があり、道路管理者、新

中学校準備委員会PTA関係部会新中学校開校準備室で、新中学校通学路安全対策会を立ち上げ、それぞれの立場で管理す

期的な検診により、予防ができ、早期発見により直せる病気である。本市での子宮頸がん検診の取り組みは。

保健福祉部長 国の補助事業により、20歳に達した女性に、子宮頸がん検診の無料クーポン券と、がん検診を啓発する検診

る道路についての安全対策を検討している。
米崎 特に道路の整備等が必要なところは。

教育次長 県道28号阿南

小松島線の赤石橋付近、国道赤石トンネル、パイパスとしらさぎ浄園に向かう市道との交差点、新中学校と市立体育館の間

の市道等がある。
米崎 今後はどうのように進め、生徒の安全な通学を確保していくのか。
教育次長 道路管理者には新中学校校区内の通学路危険箇所を実際に見ていただき、今後も新中学校開校準備室が中心となり、関係各機関と情報交換を密にとり、万全な安

全対策をお願いする。
米崎 赤石駅南側から立江川をまたぎ、市立体育館横までJR牟岐線と平行して歩行者と自転車が行き交う橋をかければ、通学路の安全対策にもなり、市立体育館などに直接アクセスでき、市外の方々もJRを利用すれば駐車場問題と渋滞緩和につながり、周辺住民への迷惑が軽減されるかと思うので、要望する。



赤石駅付近から見た市立体育館

計画中の新葬斎場 津波避難所としての機能は

日本共産党 天羽 篤 議員

答 屋上に約600人が避難できる

天羽 計画中の新葬斎場は津波緊急避難所に指定される予定だ。収容できる人数などその機能は。

政策監 屋上に約600人が収容可能。備蓄品、資機材を収納する部屋を設ける。



新葬斎場イメージ図

天羽 直葬や家族葬が多くなってきている。そのため霊安室と小式場を設けては。

政策監 そうしたニーズに対応が可能か検討する。

小・中学校に エアコン設置を

天羽 小・中学校へのエアコン設置率は、全国32%、徳島県25・5%。小松島市はおこなわれている。計画的にエアコンを設置する考えは。

教育政策課長 小松島南中学校には普通教室にエアコンを設置する。小松島中学校は設置を検討する。小学校は再編計画を

実行する際に設置したい。

**来年度の市立保育所
開所時間不足では**

天羽 来年度からの子ども・子育て新制度では、保育時間が標準時間（11時間）と短時間（8時間）に区分される。区分の基準は。

児童福祉課長 保育標準時間は保育理由が就労の場合、月120時間以上を想定している。月48時間以上は保育短時間が適用される。

天羽 市立保育所では来年度の開所時間が10時間15分となっている。開所時間不足では。



第4期障がい福祉計画の進捗状況は

市民クラブ 北野 恒男 議員

答 計画策定は年度内に完了する

北野 障がい福祉施策の取り組みの状況は。

保健福祉部長 計画の実施に当たり、市は見込み量を設定し、その達成に努める。障がい福祉サービスには、訪問系サービス等、4つに体系化されたサービスがあり、いずれのサービスも目標を達成している。一方で障がい者の就労、定住化といった新たな課題についても、計画目標の達成に向けて取り組んでいく。

北野 第4期障がい福祉計画の策定方針、進捗状況は。

保健福祉部長 「施設入所者の地域生活への移行」

北野 計画の基礎となるアンケート調査の集計状況は。

介護福祉課長 主な意見は、生活介護に係る項目では、入浴介助などの支援、就労に関するものと、障がいのある人に配慮された職場で働きた

行、「福祉施設から一般就労への移行」を基本理念とし、障がい者のアンケート調査等の分析、第3期計画で定めた目標数値の達成度などについて検証している。今後は、パブリックコメント等を経て、計画策定が年度内の完了に向けて作業を進めている。

健康づくり推進事業の取り組みは

北野 健康づくり推進事業の取り組み状況は。

健康増進課長 特定健診、健康手帳の交付、健康講座、健康相談、がん検診等、多数の事業を実施している。また、健康づくりの大切さ、生活の中での健康づくりを再認識いただくためのつどいを、毎年実施している。

北野 国民健康保険の無



保健福祉部長 利用希望がない場合は11時間開所する必要があると国から説明を受けている。

幼稚園の存続について 園児数によるルールを 決めたのか

天羽 過去には園児数が20人以下になると休園するというルールがあった。

それにかわる新しいルールを決めたのか。

教育政策課長 複数の園で10人程度という状態になると現状のままの運営は厳しい。平成28年度以降の休・廃園も考えたい。

来年度からの学童保育料現行水準維持を

天羽 来年度から学童保

育指導員の待遇改善のため委託料が増額される。それに伴い保育料が引き上げされないか心配だ。現行水準を維持するように求める。

児童福祉課長 保育料の統一化や減免制度導入について、子ども・子育て会議で検討する。

市総合グラウンド整備についての意見書 (抜粋)

市総合グラウンドの防災公園化事業については、「南海トラフ地震に係る地震防災対策の推進に関する特別措置法」による補助金の交付申請が白紙となる見込みである。今後はより有効な補助金・交付金を模索し、早期に用地買収に取りかかるべきである。

手話言語法(仮称)の制定を 求める意見書

提出先
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、内閣官房長官

2015年度予算(介護・子ども)の充実・強化を求める意見書

提出先
内閣総理大臣
厚生労働大臣

じん肺・アスベスト被害 根絶を求める意見書

提出先
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣

意見書4件を 関係大臣等に送付しました



提出先
小松島市長

12月定例会議に提出された請願・陳情の審議結果

請願第7号	請願第6号	請願第5号	請願第4号
不採択	不採択	不採択	採 択
「集団的自衛権行使容認」の閣議決定の撤回を求める」件について	「子どもはぐくみ医療費助成制度の拡充に関する」件について	「地方自治法第99条の規定により国の関係機関に国民健康保険の広域化に反対し、国庫負担の復元を求める意見書の提出を求める」件について	「『手話言語法(仮称)』の制定を求める」件について
陳情第8号	陳情第7号	陳情第6号	陳情第5号
採 択	不採択	不採択	採 択
「じん肺・アスベスト被害根絶を求める」件について	「最低保障年金の実現にむけた検討をはじめよう国に求める」件について	「さらなる年金削減の仕組み『マクロ経済スライド』の廃止を国に求める」件について	「2015年度予算(介護・子ども)の充実・強化を求める」件について

敬老祝いの金の復活を

北野 95歳以上の方に敬老祝いの金を支給しては。

市長 祝いの金の支給に加え、内容を充実させ、敬老会事業を実施しており、今後も慶祝事業は継続していく。



内臓脂肪撃退運動教室に参加する皆さん

委員会視察

総務常任委員会 平成26年11月16・17日 静岡県静岡市・浜松市



大木 委員長 米崎 副委員長
佐野 委員 出口 委員
井村 委員 前川 委員
【総務常任委員会委員以外で参加した者】
石原 議員 北野 議員

◎ 静岡県地震防災センターで開催される防災士養成講座の1つであるDIG（災害図上訓練）に実際に参加し、地域防災力の向上に向けた取り組み状況等について、浜松市にある多種多様な避難対策機能を持つ三島楊子公園の視察を行った。

文教厚生常任委員会 平成26年11月25・26日 兵庫県朝来市立山口こども園・竹田こども園 豊岡市城崎こども園

◎ 子ども・子育て新制度について、本市においても現在準備を進めており、新制度に基づいた本市の事業計画を探っている。幼稚園、保育所など教育・保育施設の一体的な利用が図れる認定こども園の普及は必須である。そのため先進地である兵庫県のこども園の現地視察を行った。

廣田 委員長 片田 副委員長
大木 委員 石原 委員
武田 委員 北野 委員
安平 委員 井村 委員
杉本 委員
【文教厚生常任委員会委員以外で参加した者】
佐野 議員 米崎 議員



産業建設常任委員会 平成26年11月6・7日 愛知県一宮競輪場・三重県松阪競輪場



米崎 委員長 佐野 副委員長
出口 委員 石原 委員
武田 委員 北野 委員
安平 委員 片田 委員
廣田 委員 宮崎 議長

◎ 小松島市での競輪事業のあり方を検討するため、先進的にサテライトとして事業を運営している一宮市と、包括民営で事業を継続している松阪市での視察を行った。

人権啓発特別委員会 平成26年10月30・31日 福岡県嘉麻市・行橋市

◎ 住宅新築資金等貸付事業に関する貸付償還金の償還に関するマニュアル等を作成している福岡県嘉麻市、市債権管理条例を策定し、債権管理課で実際に法的措置を実施している福岡県行橋市の視察を行った。

井内 委員長 大木 副委員長
武田 委員 廣田 委員
【人権啓発特別委員会委員以外で参加した者】
井村 議員 安平 議員



議会広報特別委員会 平成26年12月22日 徳島新聞社新聞放送会館 徳島新聞印刷センター



廣田 委員長 天羽 副委員長
安平 委員 片田 委員
杉本 委員 前川 委員
吉見 委員 米崎 委員

◎ 手に取ってもらえる議会だよりにするため徳島新聞社を訪問。プロの編集指導、写真の撮り方を教わる。徳島新聞夕刊の印刷、発送工程を見学した。

議員の賛否表（平成26年12月定例会議）

議案・議提・請願・陳情	議員名（議席番号順）															
	前川英貴	杉本勝	片田真弓	天羽篤	廣田和	米崎賢治	井村保裕	北野恒男	吉見勝之	武田清	安平剛之	佐野善作	石原正裕	大木進	出口憲一郎	井内建治
請願第5号	○	欠	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第6号	○	欠	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第7号	●	欠	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
陳情第6号	○	欠	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第7号	○	欠	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
※請願第5号・6号・7号陳情第6号・7号については、委員会において「不採択」になったことに対する賛否である。 ○は賛成 ●は反対 欠は欠席 ※議長（宮崎欽司）は採決に加わりません。																
以下議案26件・請願1件・陳情2件・議提4件全会一致で可決されました。	第91号	小松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について														
第75号	平成26年度小松島市一般会計補正予算（第3号）	第92号	小松島市風致地区内における建築等の規制に関する条例の一部を改正する条例について													
第76号	平成26年度小松島市競輪事業特別会計補正予算（第1号）	第93号	財産の取得について													
第77号	平成26年度小松島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	第94号	市道の路線の認定について													
第78号	平成26年度小松島市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	第95号	市道の路線の変更について													
第79号	平成26年度小松島市介護保険特別会計補正予算（第1号）	第96号	市道の路線の廃止について													
第80号	平成26年度小松島市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）	第97号	固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について													
第81号	小松島市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	第98号	人権擁護委員の推薦について													
第82号	小松島市長及び副市長の給与条例の一部を改正する条例について	第99号	人権擁護委員の推薦について													
第83号	小松島市教育委員会教育長の給与に関する条例の一部を改正する条例について	第100号	人権擁護委員の推薦について													
第84号	小松島市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	請願第4号	「手話言語法（仮称）」の制定を求める」件について													
第85号	小松島市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部を改正する条例について	陳情第5号	「2015年度予算（介護・子ども）の充実・強化を求める」件について													
第86号	小松島市企業職員の給与の種類及び基準を定める条例の一部を改正する条例について	陳情第8号	「じん肺・アスベスト被害根絶を求める」件について													
第87号	小松島市職員の配偶者同行休業に関する条例について	議提第6号	市総合グラウンド整備についての意見書の提出について													
第88号	小松島市行政手続条例の一部を改正する条例について	議提第7号	手話言語法（仮称）の制定を求める意見書について													
第89号	小松島市消防団員等の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例について	議提第8号	2015年度予算（介護・子ども）の充実・強化を求める意見書について													
第90号	小松島市社会福祉憲章条例の一部を改正する条例について	議提第9号	じん肺・アスベスト被害根絶を求める意見書について													

6市議会が視察で来市

来市市議会	月 日	視察内容
新潟県魚沼市議会	平成26年8月6日(水)	●事務事業評価について
福島県喜多方市議会	平成26年8月7日(木)	●通年会期制について
新潟県上越市議会	平成26年10月1日(水)	●議会改革の取り組みについて（タブレット端末についての使用、それによる効果、導入に反対だった議員への対応）
千葉県鴨川市議会	平成26年10月16日(木)	●議会改革の取り組みについて（タブレット端末について）
千葉県旭市議会	平成26年11月12日(水)	●議会運営について ●議会改革について
大分県豊後大野市議会	平成26年11月18日(火)	●議会改革について、行政評価、議会からの提言について

平成27年3月定例会議日程

月日	曜	開議時刻	議事
3月5日	木	午前10時	開会（議案提出）
3月9日	月	午前10時	質疑・一般質問 市議会コンサート
3月10日	火	午前10時	質疑・一般質問
3月11日	水	午前10時	質疑・一般質問
3月12日	木	午前10時	総務常任委員会
3月13日	金	午後1時	文教厚生常任委員会
3月16日	月	午前10時	産業建設常任委員会

月日	曜	開議時刻	議事
3月17日	火	午前10時	予算決算常任委員会
3月18日	水	午後1時	予算決算常任委員会
3月19日	木	午前9時	予算決算常任委員会
3月20日	金	午前9時	予算決算常任委員会
3月23日	月	午後1時	予算決算常任委員会
3月25日	水	午前10時	議決・散会

どの会議、委員会でも全て傍聴できます。

ふれあい市議会コンサート

12月9日開催

12月定例会議の一般質問初日に本会議場において、デンナークラリネットのメンバー6人によるクラリネットの演奏があり、クリスマスソングメドレーなど6曲を披露。温かい優しい音色が議場に響きました。
(次回ふれあいコンサートは、3月9日(月)です。)



徳島駅伝1日目 濱田市長の号砲で女子区間のスタート＝日開野町



出初め式にて＝小松島町

編集後記

議会だよりが届く頃には、梅の花も膨らみ、春はそこまで来ている。以前に徳島新聞の記者から記事より一枚の写真と助言された。広報委員会では12月に徳島新聞社に編集作業の視察に行き「Xラインで文字と写真は6対4」と教わる。

1月には議会広報誌「読まれる紙面の作り方」の研修会に参加。研修の成果が発揮された紙面編集としましたが分かりますか？こつた紙面を反映した紙面内容が皆様に伝われば幸いです。

(吉見勝之)

編集委員

米崎 賢治 委員	前川 英貴 委員	片田 真弓 委員	吉見 勝之 委員	杉本 勝 委員	安平 剛之 委員	天羽 篤 副委員長	廣田 和二 委員長
----------	----------	----------	----------	---------	----------	-----------	-----------